



安全・安心・住んで良かった・誇れるまち 八清

わがまちの自治会 会報 八清親和会 トピックス



会員の元気を 八清地域の元気に



令和4年 第 7号

発行責任者 八清親和会 会長 三田幾一 編集 副会長 吉田祐治
発行 令和4年8月31日

◆ 8月13日(土)令和4年の昭和天満宮大祭の神事を執り行いました。

13日、14日の八清親和会最大行事「昭和天満宮大祭&盆踊り大会」は、今年も新型コロナウイルス「第7波」感染拡大により、中止となりました。残念乍ら3年連続の中止となりましたが、13日は台風8号の伊豆地方上陸、関東への接近により雨模様の中、感染対策を行い、昨年同様列席者を自治会役員・神輿同好会の代表と北川氏9名に絞り、谷保天満宮より宮司様をお招きし神事のみ執り行いました。また、神輿の祈願も八清親和会館内で、八清天親会代表10名ほどが参加し執り行いました。来年こそは新型コロナウイルス感染症も終息し、会員の皆様に笑顔で祭りのご案内ができるよう併せて祈願しました。

◆ 令和4年度昭島市総合防災訓練は11月6日(日)に清泉・昭和中学校の2ヶ所の分散実施となりました。

昭和中学校の会場は、八清親和会も「昭和中学校避難所」の自治会として参加します。

令和元年度までの総合防災訓練は、1,000人強の参加者でしたが、令和2年以降は新型コロナウイルス感染拡大により「密」を避けるため、規模を縮小して実施されました。令和4年度も新型コロナウイルス感染症の収束が見えないため、清泉中学校（メイン会場）と昭和(中学校（サブ会場）で規模を縮小して実施されます。

自治会参加者は、災害時昭和中学校が避難所となる4つの自治会（八清親和会・公団東中神自治会・都営玉川自治会・福島第一自治会）の会員を主体として、自治会以外の参加住民等で実施します。

当日の訓練概要は、学校まで集団避難体験を行い、昭和中学校で避難所の設営、運営の見学・訓練・体験ならびに、校庭で起震車体験・消化訓練等の各種訓練を行います。尚自治会の登録参加者には、全員持ち帰りのお土産がでます。詳細は、9月20日（火）以降に、会報や参加案内等で会員にお知らせします。

◆ 11月の八清親和会主催、築地自治会・サーパス中神自治会合同自主防災訓練は、11月20日(日)AM10時~12時に決まりました。

訓練はできるだけ11月6日の昭島市総合防災訓練と重複しないようにします。
詳細は10月下旬に参加案内等でお知らせします

◆ 令和4年東京都の「町会・自治会による防災対策普及啓発事業補助金」を八清親和会として、事業テーマ「自宅で備蓄できる防災用非常食の配布と試食体験」で申請していましたが、補助金の支給が決まりました。

令和4年限りの東京都「町会・自治会による防災対策普及啓発事業補助金」を申請していましたが、認められ20万円の補助金が交付されます。内容は、自宅で備蓄できる非常食の主食・間食の4種類+水+東京都からのチラシをセットにして、会員全戸に1セットずつ配布します。配布方法等の具体的詳細は10月下旬以降会報、案内等でお知らせします。

◆ このため今年度は、10月~12月のこれら3つの防災活動を、東京都「町会・自治会による防災対策普及啓発事業」として、八清親和会独自の”いざ“という時に備えた「月間防災キャンペーン」期間とします。

以上